

スマトラ地震の津波による電離層擾乱

Ionospheric disturbances induced by tsunami of Smatra earthquake

笠井 晶二 [1]

Shoji Kasai[1]

[1] 笠井デザインオフィス

[1] Kasai Design Office

2004年12月26日のスマトラ地震による津波が引き起こした電離層擾乱の特徴について報告する。IGSのココス局のGPSデータからTEC変動を検出し、中性大気波動のレイトレーシング結果と比較した。ココス(南緯12:07、東経96:53)の津波到達時刻は3時20分(UT)、TEC異常は3時10分頃から始まり、10分周期で東西方向のみ検出された。それに対しモデル計算によるレイトレーシング結果では重力波が電離層に達するのは大幅に遅れる。そこでTEC変動とモデル計算の時間差について議論する。